

人間・労使関係自主研究会 2025年4月例会のご案内

4月の例会は、龍谷大学で教鞭をとっておられる妹尾先生にご登壇頂きます。就職氷河期世代、所得格差、外国人労働問題、過労死等、多くの課題を抱える日本において、働きがいのある人間らしい仕事の実現は、私たち社労士も望むものではないでしょうか。みなさまの奮ってのご参加お待ちしております。

「ディーセントワークの実現と労働法制」
～ビジネスと人権、SDGs、日本国憲法・基本的人権の観点から～



講師 せのお ともりの
妹尾 知則 氏
龍谷大学 非常勤講師

【講師プロフィール】
1989(平成元)年生まれ
龍谷大学法学部卒業
龍谷大学大学院法学研究科 後期課程単位取得満期退学
脇田滋 龍谷大学名誉教授(労働法)に師事する。
現在、龍谷大学の他、京都女子大学、日本福祉大学等で
日本国憲法、法学一般、社会保障概論等で講師を務める。
「家事労働者の権利保障をめぐる課題—家政婦兼ヘルパー
過労死事件を契機に」
賃金と社会保障1881号(2025年)25-31頁他、論文執筆多数

【講座概要】

「ディーセント・ワーク」とは「働きがいのある人間らしい仕事」と訳されています。人間らしい労働条件で尊厳をもって働ける仕事を全ての働く人に実現するという事です。これは国連が賛同したSDGs(持続可能な開発目標)の目標の1つとされています。近年は「ビジネスと人権」が国際的に重視されており、日本でも企業活動において、自社・取引先を含めた労働者の働き方を人間らしいものにすることが世界から求められています。これを怠ると国際的に非難されるだけでなく、ビジネス上でも不利益を被ることがあります。労働者に「ディーセント・ワーク」を実現することは、ビジネスで重要課題となっていますが、日本では十分に広がっているとはいえません。講義では、ディーセント・ワークやビジネスと人権の概要とともに、その実現にとって重要な課題として注目されているピックを取り上げたいと思います。

日時 2026年4月23日(木) 18:30～20:30

会場 大阪府社会保険労務士会館 3階大会議室(Zoom併用)

参加費 前期会費(R8.4月～9月:5,000円)以上の負担はありません。

申込 4月17日(金)までに「調整さん」で例会の出欠と参加方法を入力してください。

調整さんのURLから ⇒ 会場出席○・Zoom出席△・欠席×を選択

ZoomのURLは、4月22日(水)までにメールで送信します。

会場出席と入力後、個々の事情により、当日Zoom参加に変更しても構いません。

締切日までに入力がない場合は欠席されるものとして取り扱いますが、極力入力をお願いします。

備考 例会後、講師ご出席の懇親会を予定しています。(会費3,000円)

※懇親会に参加される予定の方が、当日キャンセルされた場合、会費を頂くことがあります。

【お問い合わせ】メール: info@ningenroshi.org 電話: 070-6500-0426 (代表幹事 香山 晃子)